

# いまだに続く「知らせる君」の両数検知の誤動作・動作不良！！

ユニオンが指摘してきた停止位置誤りによる鉄道人身傷害が、10月27日鹿児島本線広木駅で発生してしまいました。

概要…4両編成の2476M が広木駅の2両停目に停止したにも関わらず、「知らせる君」のホーム検知が動作せず、運転士がドアを開として4両目の車両がホームから外れた状態でドアが開き、お客様が転落しケガをした鉄道人身傷害が発生しました。

会社は停目誤りに対しての安全対策として、「知らせる君」のアラーム音とドアカバーがロックされるとしていますが、GPS の感度等で誤動作・動作不良が常態化しています。

会社の事故掲示の内容は「車の運転支援システムもですが、最後の砦は人が確認する事です！」車の支援システムと列車の停目誤りの補助的な設備を同等とする事に疑問を感じませんか！？ 正常に動作していれば鉄道人身傷害事故は防げたはずです。

会社は「知らせる君」のGPS を利用した停目誤り防止は補助的な設備としていますが、誤動作・動作不良する補助設備は必要ありません。

悲惨な事故を繰り返さないためにも、安全が確実に確保できる対策が早急に必要です。

ヒューマンエラーは運転士の注意力だけでは防げない！！